

- ◆女性に対する暴力をなくす運動…2
- ◆教育委員会委員・委員長
教育長を新たに任命…2
- ◆印西市放射線対策情報…3
- ◆平成25年成人記念式典…5

発行：印西市 編集：秘書広報課広報広聴班
〒270-1396 印西市大森2364-2 電話 0476-425111(代) FAX 0476-427242
ホームページ <http://www.city.inzai.chiba.jp/> Eメール home@city.inzai.lg.jp

振り込め詐欺(還付金詐欺・オレオレ詐欺)に注意!!

市内でも被害発生!! 「怪しい」と感じたら相談を

「保健センターです。還付金の手続きがあるので、至急ATMでお手続きを…」などと電話をかけ、お金をだまし取る詐欺や、家族・警察官・弁護士などになりすまし、お金を引き出させる詐欺が、市内でも発生しています。こうした詐欺の被害に遭わないように、正しい対処方法を知っておきましょう。

▼ケース①「還付金詐欺」

保健センター職員を名乗る女性から「医療費の返金手続き書類が届いていないので、〇〇番号へ電話して、返還手続きをして欲しい」との電話があり、指定された電話番号にかけた。対応した男性に「返金は本人確認が必要なのでATM(現金自動預払い機)を利用して本人確認する」と言われ、ATM前で再び電話、指示されるままに操作し現金を振り込んでしまった。

これは市内で実際に起きた事

すぐに示談金を振り込んで…



▶「オレオレ詐欺」の一例。こんな時は安易に信じず、必ず本人が警察に連絡しましょう

例です。犯人はあなたかも税金などを還付するなどの手続きであるかのように装って、ATMへ誘導します。誘導後、携帯電話でATMの操作を指示して、自己の口座から犯人の口座へ現金を振り込ませようとします。

しかし、市役所など官公庁がATMの操作を指示することは絶対ありません。

▼対処方法

「お金「カード」「ATM」の話が出たら、詐欺の疑いがあります。迷わず相談してください。千葉県警察・振り込め詐欺相談専用ダイヤル(☎0120-494-506)。

※平日・午前8時30分～午後5時15分。

と、とにかく急いで振り込まなきゃ!!



【印西市警察署生活安全課】(☎0110)。

▼ケース②息子や孫を装う「オレオレ詐欺」

「風邪で声が変わんだ」「電話番号が変わったので、登録しておいて」と電話の後、

「会社のお金が入ったバックを電車内に置き忘れた」

「友だちの借金の保証人になっていて支払わなければならぬ」

このように、お金が急に必要になったと告げて、振り込みを依頼したり、「知人(バイク便など)に取りに行かせるから渡して」などと現金の手渡しを指示します。

▼対処方法

まず「事実かどうか確認すること」です。緊急時の連絡先として、本人の携帯電話番号や勤務先の電話番号、友人の連絡先などを把握しておき、いつでも確実に連絡が取れるようにしておきましょう。電話がつかないなど、連絡が取れない場合には、すぐに警察に相談してください。

▼ケース③警察・銀行を装う

「劇場型詐欺」

「あなたの口座が振り込め詐欺に使われています。このままだと預金が下ろせなくなる。銀行協会の職員を伺わせます」「拾得物の中からあなた名義のカードが出てきました」このように、言葉巧みに通帳

とキャッシュカードを受け取りに来ます。さらに、手続きをスムーズに行うためになどと言って、キャッシュカードの暗証番号を聞き出します。複数の人間で役を演じ分ける「劇場型」という詐欺も存在します。

▼対処方法

「事実かどうか確認すること」が大切なのは、ケース②と同様です。また、警察や銀行がキャッシュカードを預かりに行くことはありません。

《参考》

【警視庁ホームページ】(<http://www.keishicho.metro.tokyo.jp/seian/koreisagi/koreisagi.htm>)。

「防犯キャンペーン」も開催

防犯キャンペーンが10月7日にイオン千葉ニュータウン店で開催されました。

当日は、印西警察署員、印西市防犯組合員・印西市防犯パトロール隊員や近隣の防犯ボランティアのみなさんが参加しました。

バルーンアート、印旛龍鳳太鼓の太鼓演奏、防犯啓発物資の配布などが行われた中、印西警察署員が「オレオレ詐欺」の手法を上演。来場者などに強く注意を呼びかけました。

印西市警察署生活安全課(☎0110)。



▲被害者役の女性警察官が携帯電話をかけながらATMの操作を実演

「いんざい君」全国デビュー!!

ゆるキャラ さみっと in 羽生

全国のゆるキャラと出会えるのが今から楽しみ♪
みなさん、会場まで会いに来てくれるとうれしいです!



昨年、30都道府県から185キャラクターが集い、約13万5千人もの来場者で盛り上がった「ゆるキャラ®さみっと in 羽生」に、いんざい君も参加します。
時 11月24日(土)、25日(日)・午前9時～午後3時。
場 羽生水郷公園芝生広場(埼玉県羽生市三田ヶ谷751-1)。

ゆるキャラ®さみっと in 羽生実行委員会(http://www.city.hanyu.lg.jp/kurashi/madoguchi/character/02_culture/02_kankou/yuruchara/yuruchara.htm)。
園市経済政策課地域資源振興班(☎内線351・352)。

いには野小児童・民間企業が協働で「あいさつ・交通安全運動」

早朝、元気に響く子どもたちの「おはようございます!」の声。
去る9月25日～27日、いには野地区で、いには野小児童と(株)横河住金ブリッジの協働で、「あいさつ・交通安全運動」が行われました。

(株)横河住金ブリッジは、北千葉道路の橋りょう工事を行っている企業。同社は社会貢献の一環として、各地でこうした運動や工事現場の見学会などを実施しているそうです。

今回、工事現場近隣の、いには野小に「あいさつ・交通安全運動」の話を持ちかけところ、いには野小が協力。9人の児童が代表となり「あいさつ隊」が誕生しました。あいさつ隊は、いには野小の先生や(株)横河住金ブリッジ社員と早朝の街頭に立ち、登校する児童や通学・通学で駅に向かうみなさんに元気よく挨拶。千葉県マスコットキャラクター「チーバくん」と印西市マスコットキャラクター「いんざい君」も応援に駆けつけ、朝の挨拶と交通安全を呼びかけました。



コットキャラクター「チーバくん」と印西市マスコットキャラクター「いんざい君」も応援に駆けつけ、朝の挨拶と交通安全を呼びかけました。

(株)横河住金ブリッジの白鳥氏は「(声を掛け合う)挨拶は、防犯のきっかけにもなります。印西市が日本一安全なまちになるように貢献できればうれしいです」と語りました。

11月9日(金)～15日(木)は「秋の火災予防運動」

11月9日(金)～15日(木)までの1週間、「消すまでは 出ない行かない 離れない」を全国統一防災標語として一斉に秋季火災予防運動が実施されます。

火災が発生しやすい時季を迎えるので、火気の取り扱いには注意しましょう。
園防炎課防災班(☎内線453)。